

令和4年度 学校評価の結果について

令和5年2月
栃木県立富屋特別支援学校鹿沼分校

【重点目標1】 安全・安心な学校づくり

具体的な取組	取組の成果 及び 今後の課題・改善策
(1) 危険から身を守るための取組の工夫	・ 定期的な避難訓練を行い、事前指導、事後指導などにも取り組むことができた。 ・ 防犯体制の見直しなど、学校の安全な環境づくりにも取り組んでいきたい。
(2) 健康のための予防行動の定着	・ マスク着用や手洗いについて、視覚教材を工夫し、あらゆる場面で継続した指導ができた。 ・ 自らの健康管理や体力向上なども含めた予防行動について、より効果的な取組を検討していきたい。

【重点目標2】 主体的に学ぶ授業づくり

具体的な取組	取組の成果 及び 今後の課題・改善策
(1) 興味関心を生かした教材教具の製作と活用	・ ホームページによる教材教具の紹介などで、教材教具に関する情報を周知することができた。 ・ 児童生徒の興味関心の生かし方や周知の方法についても工夫をしていきたい。
(2) 情報機器を使った授業づくり	・ 児童生徒の実態に合った情報機器の活用に取り組むことができた。 ・ 学校での取組を理解してもらえよう、情報機器の活用法について研究をしていきたい。

【重点目標3】 地域での学習活動の充実

具体的な取組	取組の成果 及び 今後の課題・改善策
(1) 地域の人や自然、施設等を活用した学習活動の工夫	・ 地域の施設等を活用した学習活動について、学校全体で意識を高めることができた。 ・ 地域での学習活動について、ホームページやたよりで配信していくなどして、学校での取組を定期的に伝えていきたい。
(2) 地域の人へ挨拶する態度の育成	・ 挨拶運動や挨拶の指導を充実させることができた。 ・ 校内での挨拶を、地域に出掛けた際の挨拶、家庭で外出した際の挨拶へと発展させていくため、今後も挨拶に対する意識を高めていきたい。

【全体を通して】

全体的に概ね良い評価が得られ、学校での取組が家庭でも理解されてきていると考えられる。
今後も現在の重点目標と具体的な取組を継続していきながら、保護者へ知らせる手段や機会など、細かい部分についても引き続き工夫していきたい。